

連絡先：自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
 TEL 03-5253-8111 内線 42353
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成19年3月1日

リコール届出番号	1831	リコール開始日	平成19年3月2日
届出者の氏名又は名称	マツダ株式会社 代表取締役社長 井巻 久一 (問い合わせ先：マツダ(株)コールセンター TEL 0120-386-919)		
不具合の部位(部品名)	動力伝達装置(クラッチホース)		
基準不適合状態であると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	教習車において、クラッチホースを束ねているクリップの形状が不適切なため、クラッチ操作時のホースの膨張収縮により、クリップが変形するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ホースが周辺部品と干渉し、損傷して液漏れが発生することがあり、最悪の場合、クラッチが切れなくなり、走行不能となるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、ホースクリップを対策品と交換するとともにプロテクタをクラッチホースに取り付ける。また、クラッチホースが損傷している場合は、当該ホースを新品と交換する。		
不具合件数	3件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者等に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ユーザーを直接訪問して説明する又はダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近にNo. 1831のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
マツダ	DBA-BK5P(改) DBA-BK5P UA-BK5P	アクセラ	BK5P-106728~BK5P-308633 平成16年3月31日~平成18年12月15日	917	
	(計3型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成16年3月31日~平成18年12月15日	(計917台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。